

【堺・3つの挑戦】堺市独自のまちづくり3指標の設定について

(+)は向上していくことが望ましい指標、(-)は低下していくことが望ましい指標

| 1. 市民生活の充実度指標 ～生涯にわたって安心できる、誰もが「住み続けたい」と願うまちへ～ | | | | | | |
|--|------------------------------|-------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|--|--|
| 体系 | キーワード | 分析する要素 | 具体指標候補(案) | 他に考えられる具体指標 | | |
| 成長を支える 「人への投資」 | 子育て支援が 充実している | 出生・ 子育て環境 | 1人の女性が生涯に産む子どもの数 | 合計特殊出生率(+) | ファミリーサポートセンター提供会員1人当たり依頼会員数(-) ^{※2} 、 「子育てに不安・負担を感じる」市民の割合(-) ^{※1} | |
| | | 保育所に入所できない子どもの割合 | 保育希望者に対する待機児童率(-) | | | |
| | | 「子育てしやすさ」の実感度 | 「子育てしやすいまち」と感じる市民の割合(+) ^{※1} | | | |
| | 未来を拓く人材をはぐくむ 教育環境が充実している | 子どもの意識・ 教育環境 | 夢や目標を持つ子どもの割合 | 夢や目標を持つ児童・生徒割合(+) | 「自分に良い所がある」と思う児童・生徒割合(+) 、子どもの人口当たり児童虐待相談受付件数(-) 、中学・高校卒業後の進学率(+) 、小・中学校児童・生徒の公立への通学率(+) | |
| | | | 不登校の子どもの割合 | 小中学校の不登校生徒割合(-) | | |
| | | | | | | |
| 生涯にわたる 「安心の保障」 | 支え合う「人と人のつながり」 が豊かである | 地域活動、 コミュニティ | 地域貢献の活発さ | 人口当たりNPO法人数(+) | 「地域のつながりが豊富」と感じる市民の割合(+) ^{※1} 、 挨拶をしている児童・生徒の割合(+) ^{※4} | |
| | | | 地域のつながりの強さ | 自治会加入率(+) ^{※3} | | |
| | | | 身近に頼れる人がいる割合 | 「身近に相談できる人」がいる市民の割合(+) ^{※1} | | |
| | 健康に暮らし、 医療環境も充実している | 健康・ 医療 | 長生きできるかどうか | 平均寿命(+) | 1人当たり高齢者医療費(-)、 人口当たり病床数(+) | |
| | | | 身近な医療機関の充実度 | 人口当たり一般診療所数(+) | | |
| | 災害に強く、犯罪が少ない、 安全なまちである | 防災・減災・ 防犯・ 安全 | 住宅の地震に対する強さ | 住宅の耐震化率(+) ^{※5} | 耐震診断を受けた持ち家の率(+) 、「防災活動に取り組む」市民の割合(+) ^{※1} 、 「近隣の治安に不安を感じる」市民の割合(-) ^{※1} 、 人口当たり交通事故死傷者数(-) | |
| | | | 犯罪の発生割合 | 人口当たり犯罪認知件数(-) | | |
| | | | 交通事故の発生割合 | 人口当たり交通事故発生件数(-) | | |
| | 快適に生き活きと 過ごせる 「暮らしの充実」 | 年齢や性別に関わりなく、 誰もが主体的に活躍している | 女性・ 高齢者・ 余暇 | 働く意思のある女性の割合 | 女性の労働力率(+) | 女性の就業率(+) 、高齢者のボランティア活動の行動者率(+) ^{※6} |
| 働く意思のある高齢者の割合 | | | | 就業希望のある高齢者割合(+) | | |
| 余暇の充実度 | | | | 「余暇が充実している」市民の割合(+) ^{※1} | | |
| 雇用が確保され、 生活水準も維持できる | | 雇用・ 生活保護・ 家計 | 求職者に対する求人割合 | 有効求人倍率(+) | 世帯当たり平均月収(+) ^{※7} 、 「家計に余裕がある」市民の割合(+) ^{※1} | |
| | | | 生活困窮者の割合 | 生活保護受給率(-) | | |
| | | | 市民の所得水準 | 1人当たり課税所得額(+) | | |
| 利便性が高く、 快適に暮らすことができる | | 生活利便性・ 暮らしやすさ | 買物の利便性 | 1人当たり大型小売店売場面積(+) | 上下水道料金月額(-) ^{※8} 、 介護保険料金(年額:基準額)(-) | |
| | | | 公共交通の利便性 | 面積当たりの駅密度(+) | | |
| | | | 公園の充実度 | 1人当たり都市公園面積(+) | | |

※1…市民意識調査結果(他市比較を行うにはWEBアンケートが必要)
※5…堺市数値の今後の更新状況や他市比較手法等について要確認

※2…民間調査機関のデータ ※3…他市比較を行うためには照会が必要と考えられる
※6…堺市データを取るためには別途調査が必要 ※7…対象は2人以上の勤労者世帯のみ

※4…堺市データが公表可能かは要確認 ※8…他市比較を行う際は一定の条件で統一することが必要

【堺・3つの挑戦】堺市独自のまちづくり3指標の設定について

(+)は向上していくことが望ましい指標、(-)は低下していくことが望ましい指標

| II. 都市魅力度指標 ～市民が「誇り」を感じ、全国・世界の人々が「憧れ」を抱くまちへ～ | | | | | |
|--|----------------------------------|-------------|--------------------------|--|---|
| 体系 | | キーワード | 分析する要素 | 具体指標候補(案) | 他に考えられる具体指標 |
| 市民が「誇り」を感じる | 堺に愛着を感じている | 愛着・誇り | 市民の堺に対する愛着度 | 「堺に文化的魅力や愛着を感じる」市民の割合(+) ^{※1} | 「堺に魅力的なスポットがある」と感じる市民の割合(+) ^{※1} |
| | | | 堺に住み続けたいと思う市民の割合 | 堺市内での居住意向(+) ^{※1} | |
| | 堺の歴史文化資源が活用され、まちに賑わいがある | 文化活動・まちの賑わい | 主に市内で活動する市民の割合 | 「遊びを主に市内で行う」市民の割合(+) ^{※1} | 「地元の寺社をよく訪れる」市民の割合(+) ^{※3} 、 1人当たり図書貸出冊数(+) 面積当たり文化施設数(図書館+博物館)(+)、 |
| | | | 宿泊・サービス業の活力度合 | 人口当たり宿泊・サービス業の事業所数(+) | |
| 市内観光施設の集客力 | 市内主要観光施設の利用者数合計(+) ^{※2} | | | | |
| 来訪者が「憧れ」を抱く | 多くの人が堺を知っている | 認知度・魅力度 | 堺の認知度 | 都市の認知度(+) ^{※4} | 主要紙での記事掲載数(+) ^{※6} |
| | | | 堺の魅力度 | 都市の魅力度(+) ^{※4} | |
| | | | 堺への関心度 | 検索サイトでのキーワード「堺市」での検索数(+) ^{※5} | |
| | 多くの人が堺を訪れている | 来訪者 | 宿泊者数 | 人口当たり実宿泊者数(+) | 人口当たり外国人実宿泊者数(+) ^{※7} 、 観光意欲度(+) ^{※4} |
| 観光目的での来訪者数 | | | 観光ビジター数(+) ^{※8} | | |
| 企業の「投資」を惹きつける | 良好な経営・操業環境が整っている | インフラ・人材確保 | 都市基盤の整備状況 | 道路の舗装率(+) | 下水道普及率(+) 都市計画道路の整備率(+) |
| | | | 人材供給源の豊富さ | 人口当たり高校・短大・大学の学生数(+) | |
| | 産業が集積し、活発な取引が行われている | 産業集積・経済活動規模 | 企業の集積度 | 市内に本社のある上場企業数(+) | 1人当たり名目市内総生産(GRP)(+) ^{※9} 、 人口当たり事業所数(+) 従業員当たり製造品出荷額(+) 外国貿易海上輸出入金額(+) |
| | | | 商業活動の活発さ | 小売業年間販売額(+) | |
| 市内の消費規模 | 世帯当たり平均消費支出額(+) | | | | |

※1…市民意識調査結果(他市比較を行うにはWEBアンケートが必要)

※2…観光部プレス資料施設(6箇所)または大阪府観光関連統計調査対象施設(62箇所)、他市比較は困難

※3…WEBアンケートの実施が必要

※4…民間調査機関データの活用または同様のWEBアンケートの実施が必要

※5…検索ツール(googleキーワードツール等)による簡易な調査が必要

※6…検索ツール(日経テレコン等)による簡易な調査が必要

※7…他市比較が可能か調査が必要

※8…堺市ビジター実態調査結果、他市比較は困難

※9…公表可能な堺市データあるか要確認

【堺・3つの挑戦】堺市独自のまちづくり3指標の設定について

(+)は向上していくことが望ましい指標、(-)は低下していくことが望ましい指標

| Ⅲ. 都市の持続可能性指標 ～ 持続的な発展が可能な、未来につながるまちへ～ | | | | | | |
|--|----------------------------|------------------|---------------------|-------------------------------------|--|-----------------------------|
| 体系 | | キーワード | 分析する要素 | 具体指標候補(案) | 他に考えられる具体指標 | |
| 産業構造の転換 | 産業・エネルギー利用が低炭素化されている | 産業の低炭素化・新エネルギー普及 | 産業部門全体の環境負荷 | 産業部門CO2排出量／製造品出荷額(-) | | |
| | | | 再生可能エネルギーの一般家庭への普及度 | 住宅における太陽光発電設備の普及率(+) | | |
| | 経済の今後の成長ポテンシャルが高い | 付加価値・研究・開業状況 | ものづくりにおける付加価値の高さ | 工業生産額内の付加価値割合(+) | | 開業率と廃業率の比率(+) ^{※2} |
| | | | 研究活動の活発度 | 人口当たりの調査研究機関の数(+) ^{※1} | | |
| 都市構造の 変革と都市経営 基盤の確立 | 交通面などで持続可能な都市構造が形成されている | 交通の低炭素化・都市の生活環境 | 運輸部門全体の環境負荷 | 運輸部門CO ₂ 排出量／自動車台数(-) | 公共交通利用圏の人口カバー率 ^{※3} 、 大気中の窒素酸化物(NO _x)の平均濃度(-) ^{※4} 、 市内河川のBOD年平均値(-) ^{※5} | |
| | | | 循環型社会の形成度 | 収集ごみのリサイクル率(+) | | |
| | 行政に安定した経営基盤が確立されている | 財政健全度・財政基盤 | 連結ベースでの借金総額の規模 | 将来負担比率(-) | | |
| | | | 自主財源の割合 | 財政力指数(+) | | |
| 市民生活の変革と 社会的活力の 維持・向上 | 環境文化が創造され、市民生活が低炭素化されている | 民生の低炭素化・省エネ行動 | 市民生活全体での環境負荷 | 人口当たり民生部門CO ₂ 排出量(-) | 世帯当たりごみ収集量(-)、 「ごみの減量・リサイクルに取り組む」市民の割合(+) ^{※6} 、 「公共交通を使うように努めている」市民の割合(+) ^{※6} | |
| | | | 市民の環境配慮行動の積極度 | 「節電・省エネに取り組む」市民の割合(+) ^{※6} | | |
| | 人の交流が盛んで、今後も社会的活力を維持・向上できる | 定住人口流入・交流人口流入 | 人が移り住んでくる都市かどうか | 人口の社会増加率(+) | 人口増加率(+) | |
| | | | 人が活動しに来る都市かどうか | 昼夜間人口比率(+) | | |

※1…文部科学省監修：全国試験研究機関名鑑をもとに計数が必要

※2…堺市データが把握可能か要確認

※3…鉄道駅800m・バス停300m圏内、他市比較が可能か要確認

※4…自動車排出ガス測定局での年平均、他市比較が可能か要確認

※5…河川環境基準点での年平均値、他市比較が可能か要確認

※6…市民意識調査結果(他市比較を行うにはWEBアンケートが必要)